

# 省エネ新聞

発行者 5年 1組 26番  
宮脇 あおい

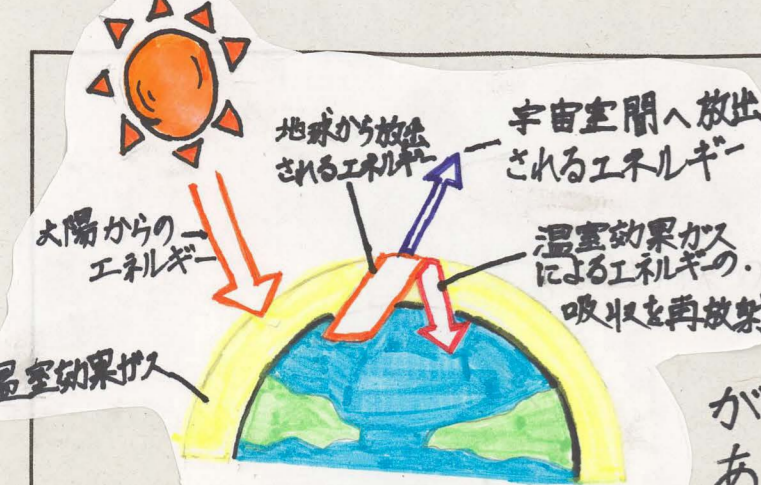
に私が省エネについて調べた理由は、省エネという言葉をよく耳にするけれど、実際なんのために省エネが必要なのかは気になったからです。

## なぜ省エネが必要なの？

省エネとは、毎日の生活で使っているエネルギーをムダなく上手に使うことです。ではなぜ省エネが必要なのかというと、電気やガスがソリンなどのものになる石油や石炭には限りがある、つか地球がなくなってしまうと言われているからです。例えば石油はあと50年くらい、石炭はあと100年くらいでなくなってしまうと言われています。世界中でエネルギーが使われて、生活はとも便利になってきているけれど、このままだとエネルギーの資源(ガス、石油、石炭)がたりなくなってしまうままです。通りの生活ができなくなってしまうかもしれないので、省エネが必要です。

## 省エネにはどんないいことがあるの？

省エネは、電気がガスがソリンを作ったり、機械などを動かしたりするために、石油や石炭などを大量に燃やす必要があり、資源を燃やすと地球全体があたたかくなってしまう。地球温暖化が進んで、人間や動物、植物などの生き物が今までの通りに生きて行けなくなってしまうかもしれないのを止めてくれるのが省エネです。



## 日本のエネルギー問題って何だろう？

①エネルギー自給率が低い。日本はエネルギーの大部分を海外にたよっています。

②化石燃料への依存率が高い。化石燃料を利用する火力発電への依存率が高い。

③再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

④再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑤再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑥再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑦再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑧再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑨再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑩再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑪再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑫再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑬再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑭再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。

⑮再生可能エネルギーの普及が少ない。電気料金の高騰が問題となっています。



## 今と昔でエネルギーの使い方の違いって何だろう？

昔は、エネルギーをほとんど使わずに、火が使いたかったら火おこしをして、水が必要だったら馬や川まで歩いてくみに行ったり

と、地球環境にすごくやさしい生活をおくっていたけれど、とても体力も時間を使っています。

ちなみに、日本で最初のエネルギーは、火です。

今は、蛇口をひねるとエネルギーの力を使って水が出るし、石油や石炭をたくさん使って車や新幹線を使って移動したりなど、今は、エネルギーをたくさん使って、便利な生活になっていく一方で、車などから発生する二酸化炭素が地球環境をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

昔は、エネルギーをほとんど使わずに、火が使いたかったら火おこしをして、水が必要だったら馬や川まで歩いてくみに行ったり

と、地球環境にすごくやさしい生活をおくっていたけれど、とても体力も時間を使っています。

ちなみに、日本で最初のエネルギーは、火です。

今は、蛇口をひねるとエネルギーの力を使って水が出るし、石油や石炭をたくさん使って車や新幹線を使って移動したりなど、今は、エネルギーをたくさん使って、便利な生活になっていく一方で、車などから発生する二酸化炭素が地球環境をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

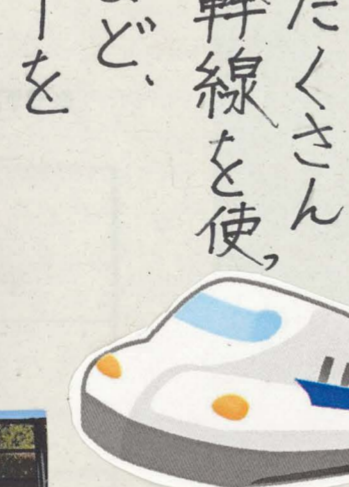
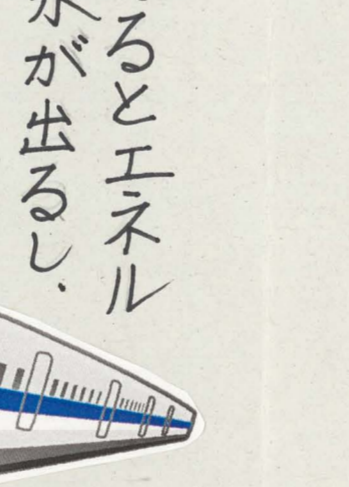
地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。

地球温暖化をこわし、地球温暖化になってしまっているため、家で節電することが大切です。



## 世界のエネルギー問題って何だろう？

電気やガスなどといったエネルギーは、生活する上で必要です。しかし、世界では現在でもおよそ8億4000万人の人々が電気を使えていません。

そして、電気やガスなどのエネルギーが使えない人々は、代わりにまきや炭を燃やして生活したり、動物の排泄物を使用している場合があり、まきや炭を燃やすとけむりで空気がよごれてしまったり、体に悪影響を及ぼす可能性があります。SDGsの目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」では、その危険を解消したいと思っています。

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

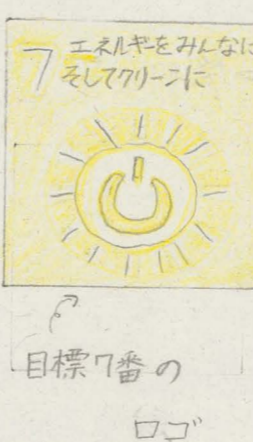
エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに

エネルギーをみんなにそしてクリーンに



参考: 関西電力、脱炭素ソリューション・グリーン&Circlearrowright、国際連報センター、みらい